

## 第45回甲賀市水道事業審議会 概要報告

1. 開催日時 令和4年7月13日(水) 午後2時00分から午後3時50分まで
2. 開催場所 甲賀市役所 会議室301
3. 報告事項 令和3年度甲賀市水道事業会計決算について  
第2次甲賀市水道ビジョン実施計画について  
水道事業変更許可について
4. その他
5. 公開又は非公開の別 公開
6. 出席者  
委員 松井委員、永野委員、西谷委員、中尾委員、大治委員、  
奥出委員、池本委員、梅本委員、 以上8名  
事務局 上下水道部 中島部長、西田次長  
上水道課 中村課長、岩田係長、柚木係長  
上下水道総務課 谷口課長、伴課長補佐、武村係長、望月係長
7. 傍聴者数 1人
8. 会議資料 別紙のとおり
9. 議事の概要

### ○出席委員数の報告

出席委員は、10名中8名で、委員の3分の2以上の出席であることから、甲賀市水道事業審議会条例第5条第2項の規定により、会議が成立していることを事務局から報告

### ○会議内容の公開又は非公開について

会長 本日の会議内容の公開、非公開についてであります。当審議会は市の附属機関にあたりますので、公開が原則であります。

資料には個人情報等非公開にしなければならない内容は含まれてございませんので、全て公開とし、議事録での発言者は個人名ではなく、委員として公開させていただきます。

(全員異議なし)

○報告

事務局 (質疑)	—— 令和3年度甲賀市水道事業会計決算について 資料1 投資・財政計画について
委員	有収率を何とか効率よく改善することが急務であり、大事なことから共通認識をしていただきたい。 旧町別の有収率はわかるか。
事務局	漏水と収益との関わりを認識した上で、漏水調査等も順次行っていきます。 旧町別有収率は、水口92.37%、土山77.01%、甲賀86.91%、甲南91.76%、信楽76.86%です。
委員	自己水地域が非常に低いように感じる。 水口が92.37%と高い。引き続きこのまま引き上げていただきたい。
委員	有収率が低いところの工事を優先させるような戦略的な投資計画を持っているのか。
事務局	有収率が低いところは、土山、甲賀、信楽地域です。令和3年度は土山地域全域、甲賀地域の唐戸川地区で漏水調査をいたしました。結果25か所の漏水がわかり、令和3年度内で全て修繕を完了しました。 また、老朽管の布設替を計画的に順次進めております。また繰越事業も含め、今年度工事が完了いたしましたら有収率の向上につながると考えています。
委員	県水の費用は受水費のみで、土山や甲賀の自己水は、水自体は無料で薬品費や動力費が経費として掛かっていると理解すればよいのか。
会長	県水も送水するのに動力費など費用が別にかかるので、単純に足しこんで計算するわけには行かない。 肌感覚として、県水は供給単価より高いか低いのか。
事務局	正確な資料が準備できておりませんが、県水は高くなると思います。
会長	県水、自己水の費用はどのくらいなのか、次回に回答できるように。
委員	水道料金は、甲賀市内どこでも同額か。

事務局	同額です。合併直後に統一しています。
委員	土山の漏水調査で25か所発見されたということだが、私たちには知らされていなかった。今後、急に大きな事故等は起きないのか。
事務局	先ほど説明いたしました漏水箇所数は大きな漏水事故があったというものではなく、表面に現れていない小さな漏水場所を調査により発見した箇所数であり、大きな事故になる前に修繕しているものです。 管路が破損等した場合でも、できるだけ市民の皆さんに迷惑がかからないように対応し、断水が生じる危険性がない場合にも区長様には報告しております。
委員	未収金 P6, P12 の差は何か。料金収入以外にも未収金はあるのか。
事務局	P12 の未収金には料金収入以外に補助金等が含まれています。
委員	P6 未収金で前年度より未収金が増えている。集合住宅の漏水があったということだが、もう少し詳しく説明をお願いします。
事務局	検針時漏水していることが判明し、こちらから管理者にお知らせしましたが、すぐに対応いただけなかったものです。減免することもできない中で、ご理解をいただくのに時間が掛かっております。個人所有地中のタンクの水漏れですので料金がかかるものになります。
委員	P7 水道設備工事費について 令和3年度の予算額12億円を超える額があったと思うが、最終的には3億7千万円の決算と6億5千万円の繰越ということだが、差額の1億5千万円は不用額か。
事務局	当初予算で計上している工事は全て発注していますので、入札に伴う入札差額です。
委員	未契約繰越はないのか。 繰越工事の完了予定はいつか。
事務局	未契約繰越も含んでいます。 管路繰越工事の最終完了予定は、信楽町長野での下水道工事に伴う布設替工事が7月末です。 施設繰越工事は、牧浄水場床止復旧工事が令和5年1月です。

委員	令和4年度も11億円の工事があるので、上半期で頑張ってください。
事務局 (質疑)	—— 第2次甲賀市水道ビジョン実施計画について 資料2
委員	漏水調査はその都度確認していくので、実施計画には反映されないのか。
事務局	水道ビジョンとは別に漏水調査計画を作成しております。昨年度は土山町を実施し、市内で地域を分け概ね7年サイクルで計画しております。 令和4年度は信楽地域全域の計画です。
委員	漏水調査で判明した土山25か所の修繕は完了しているのか。
事務局	令和3年度中に全て完了しています。
委員	令和2年度に土地の売却をした。他に貸借対照表に上がらない土地はあるのか。
事務局	貸借対照表に上がらない土地はありません。
委員	遊休地を有効利用し収益を捻出し、老朽管の復旧に使ってほしい。
事務局	売却できる遊休地は何か所あり、売却を進めていきたいと考えています。
事務局 (質疑)	—— 水道事業変更認可について 資料3
会長	他に意見・質問もないようですので、報告事項を終了します。